

ついに!!!  
矢野顕子が  
ジャズナイト初登場!

# MORIYAMA Takeo Jazz Night 2024

featuring YANO Akiko



2024

**9.12 THU** 18:00 open / 18:30 start

会場 / 可児市文化創造センターala 主劇場

料金: 5,000円・25才以下2,500円(全席指定・税込)

チケット発売日 2024年7月6日(土)9:00~(電話予約は翌7日(日)9:00~)

託児サービスあり

500円/1人 ※申し込み締切8月30日(金)まで

※未就学児のご入場はご遠慮ください。 主催: (公財)可児市文化芸術振興財団 後援: 中日新聞社

森山威男《ds》 [Special guest] 矢野顕子《p&vo》

渡辺ファイアー《as》 川嶋哲郎《ts》

佐藤芳明《acc》 相川瞳《per》

田中信正《p》 坂井紅介《b》



文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



KANI PUBLIC ARTS CENTER ala



# Jazz MORIYAMA Takeo Night 2024

featuring YANO Akiko

## 森山威男《ds》

MORIYAMA Takeo

東京藝術大学音楽学部打楽器科在学中より山下洋輔のバンドに在籍、3度のヨーロッパツアーに参加。ドラマー森山の名は世界的なものとなる。1975年、山下トリオを脱退。自己のグループをはじめ、ゲスト参加等積極的なライブ活動を続けている。2002年より当劇場にて「森山威男ジャズナイト」を開催するほか、ドラム教室を開き地元ドラマーの育成にも励んでいる。



佐藤芳明《acc》

SATO Yoshiaki

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始める。卒業後渡仏、Daniel Mille氏に師事。既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドで、ライブ、レコーディング、アーティストサポート、舞台音楽など、様々な現場で数多くの仕事をこなし、国内外を問わず、ジャンルを超えて幅広く活動。

渡辺ファイアー《as》

WATANABE Fire

2006年より森山威男GROUPに参加。自己のGROUPであるGOO PUNCH!やFire Attackの他、Leader Sessionも多数。2013年からは新たにFire Attackを始動、2枚のアルバムを発表。スタジオワークではJPOPアーティスト多数参加。2020年から2022年にかけてピアノとのデュオアルバム三部作を発表。



田中信正《p》

TANAKA Nobumasa

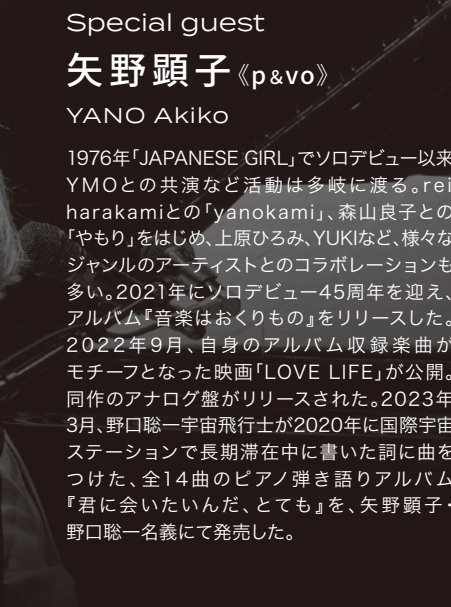
かすかな息づかいをも感じさせるような繊細さと、スポンテニアスな躍動性を併せ持つピアニスト。共演者と創り上げる自由で即興性に富んだ演奏活動は、JAZZのフォーマットばかりではなく多岐に渡る。現在は、数多くのユニットのメンバーとしてライブやレコーディングに参加。2014年からは超弩級ユニット「田中信正トリオ作戦失敗(落合康介b, 橋本学ds)」を始動、好評を博している。



相川瞳《per》

AIKAWA Hitomi

東京藝術大学音楽学部器楽科打楽器専攻卒業。ブルガリアで開催されたプロヴティフ国際打楽器コンクールDUO部門にて2位入賞(1位なし)。NHK-FM『リサイタル・ノヴァ』にパーカッションのソリストとして出演。ジャンルを問わず、マルチなパーカッショニストとして活動中。



Special guest

## 矢野顕子《p&vo》

YANO Akiko

1976年「JAPANESE GIRL」でソロデビュー以来YMOとの共演など活動は多岐に渡る。rei harakamiとの「yanokami」、森山良子との「やもり」をはじめ、上原ひろみ、YUKIなど、様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションも多い。2021年にソロデビュー45周年を迎え、アルバム「音楽はおくりもの」をリリースした。2022年9月、自身のアルバム収録楽曲がモチーフとなった映画「LOVE LIFE」が公開。同作のアナログ盤がリリースされた。2023年3月、野口聡一宇宙飛行士が2020年に国際宇宙ステーションで長期滞在中に書いた詞に曲をつけた、全14曲のピアノ弾き語りアルバム『君に会いたいんだ、とても』を、矢野顕子・野口聡一名義にて発売した。



川嶋哲郎《ts》

KAWASHIMA Tetsuro

大学在学中に独学でジャズを始める。テナー、ソプラノサクソフだけだけでなく近年ではフルートも演奏。2009年度より講師として洗足学園音楽大学での講座を受け持つ。2010年にはジャズと日本文化の象徴である俳句を統合した「Jazz句会」に出演、ジャズプレイヤーの粋を大きく超え、日本人即興演奏家として独特な活動を続けている。



坂井紅介《b》

SAKAI Benisuke

幅広い音楽性で多くのアーティストに招かれ、国内外のユニットに参加。演奏の場は米国や欧州だけでなく、アジア、アフリカにも及ぶ。自己のグループで1993年より名古屋市芸術創造センター、2000年にカザルスホールにおいてコンサート。作曲にも才を発揮し、映画、テレビ、舞踏、アーティストのCDに作編曲を提供するなど、活動範囲は広い。1997年5月、全曲オリジナルのリーダーアルバム「TRIPトリップ」をリリース。

### 〈チケット取り扱い〉

可児市文化創造センターala インフォメーション

Tel.0574-60-3050

9:00~19:00 / 火曜休館  
祝日の場合は開館・翌平日休み



インターネット  
予約対象



webページ



チケットれずQ  
対象公演



当日ハーフプライス

※割引サービスの詳細はアラHPをご覧ください。

### 〈お問い合わせ〉

可児市文化創造センターala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

TEL.0574-60-3311

9:00~22:30(火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み)

交通アクセス

■東海環状自動車道可児・御嵩ICから約15分

■中央自動車道 多治見ICから国道248号線経由で約25分

■名鉄名古屋駅より約50分・日本ライン今渡駅下車、徒歩10分

■JR名古屋駅より約70分・可児駅下車、タクシーで約10分・徒歩30分

kpaciala

kania\_0727

@kani\_ala